

自然科学探究 サイエンスフェアin兵庫でポスター発表しました

日時 平成30年1月28日(日)

参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC)2年生〔32回生〕

内容

神戸ポートアイランドの神戸大学・兵庫県立大学・甲南大学・理化学研究所を会場としたSSH校主催の「第10回 サイエンスフェアin兵庫」に、今年初めて2年生SSC〔32回生〕課題研究班(物理班)6名が参加し、ポスター(パネル)発表をしました。



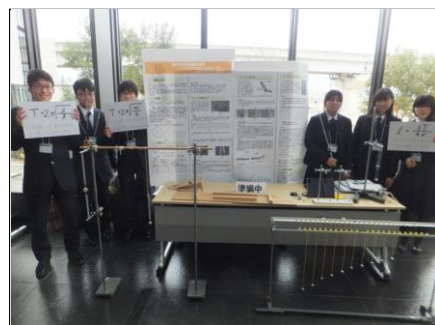
開会宣言

4会場に分かれての開会宣言となりました。物理班の会場は、理研計算科学研究機構でした。



若手研究者による特別講演

京都大学大学院工学研究科の三上慎司氏より「大学5W1H」というタイトルで話をしてもらいました。



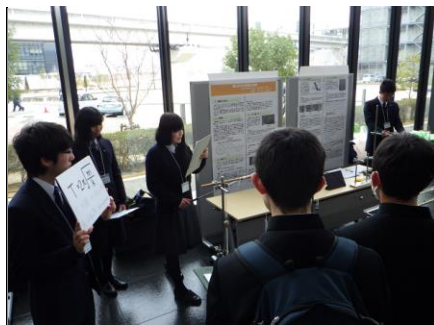
SSC物理班

ポスター作成や発表準備に毎日放課後や休日も追われていましたが、いよいよ発表当日です!



ポスター発表

来場者にポスターを見てもらいながら、研究の説明を行っています。



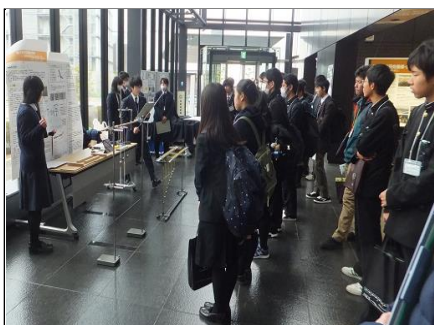
単振動と単振り子

高校物理の力学で最も難解なものの一つとされる単振動や単振り子についての説明です。



様々な振り子

実際に作製した振り子(30s振り子・カオス振り子・プランコ振り子など)を見てもらいました。



多くの来場者

たくさん的高校生や高校教員の方などに発表を聞いてもらうことができました。



フリーセッション

自由に質問を受け付けて答えたり、興味のある振り子について実際に動かしてもらったりしました。



大学・企業等の発表見学

企業の方の発表は勉強になることが多く、物理班は川崎重工業株式会社に特に興味を持っていました。